



ASEAN

ASEAN

株式会社アセアン

本社／北海道支店／中部支店／関西支店／広島支店
協同組合イーストジャパン

日本語と英語が使える、優秀なフィリピン人材をご紹介します

日本企業で本当に活躍できる 人材を育成します

日本は、人口減少により2030年には644万人の人手が不足すると言われております。

その中でアセアンの強みは、単に労働力を補うだけではなく、日本人従業員以上に活躍できる外国人材をご紹介できることです。

それを実現するために大切なものは「外国人材のやる気」であり、そのやる気を向上するための大きな要素が「教育」なのです。

アセアンでは、入国前の現地教育から在留中の教育までを一貫して行うことにより、語学のみならず人間的にも優れた人材を、ひとりでも多く輩出し受入企業に貢献して参ります。

それが結果として、外国人材の母国と日本の経済発展に寄与するものと考えております。



アセアン代表 高田 学



商号	株式会社アセアン
〒	110-0016
本社所在地	東京都台東区台東3丁目15番3号 MARK SQUARE御徒町7階
電話番号	03-6284-4912
FAX	03-6284-4913
資本金	1億円
設立	2019年2月7日
代表取締役	高田 学
URL	https://www.asean.co.jp
Mail	info@asean.co.jp
事業内容	外国人（主にフィリピン人）の各種事業 ・教育事業 ・在留管理・生活支援事業 ・職業紹介事業 ・人材派遣事業
支店	北海道支店 中部支店 関西支店 広島支店
関連団体	協同組合イーストジャパン

フィリピンの人材に特化するワケ

フィリピンは今日では“モノ”でなく、それを作り出すのに不可欠な“ヒト”すなわち、労働力の供給拠点として見直され発展してきています。フィリピンの高等教育機関の数がアメリカに次いで世界第2位で、280万人以上の学生が学んでおり、毎年、世界中で活躍できる50万人以上の若い頭脳を輩出しています。

こうした即戦力として必要とされる知的労働力に適した人材がフィリピンに豊富に存在することは大きな魅力といえます。



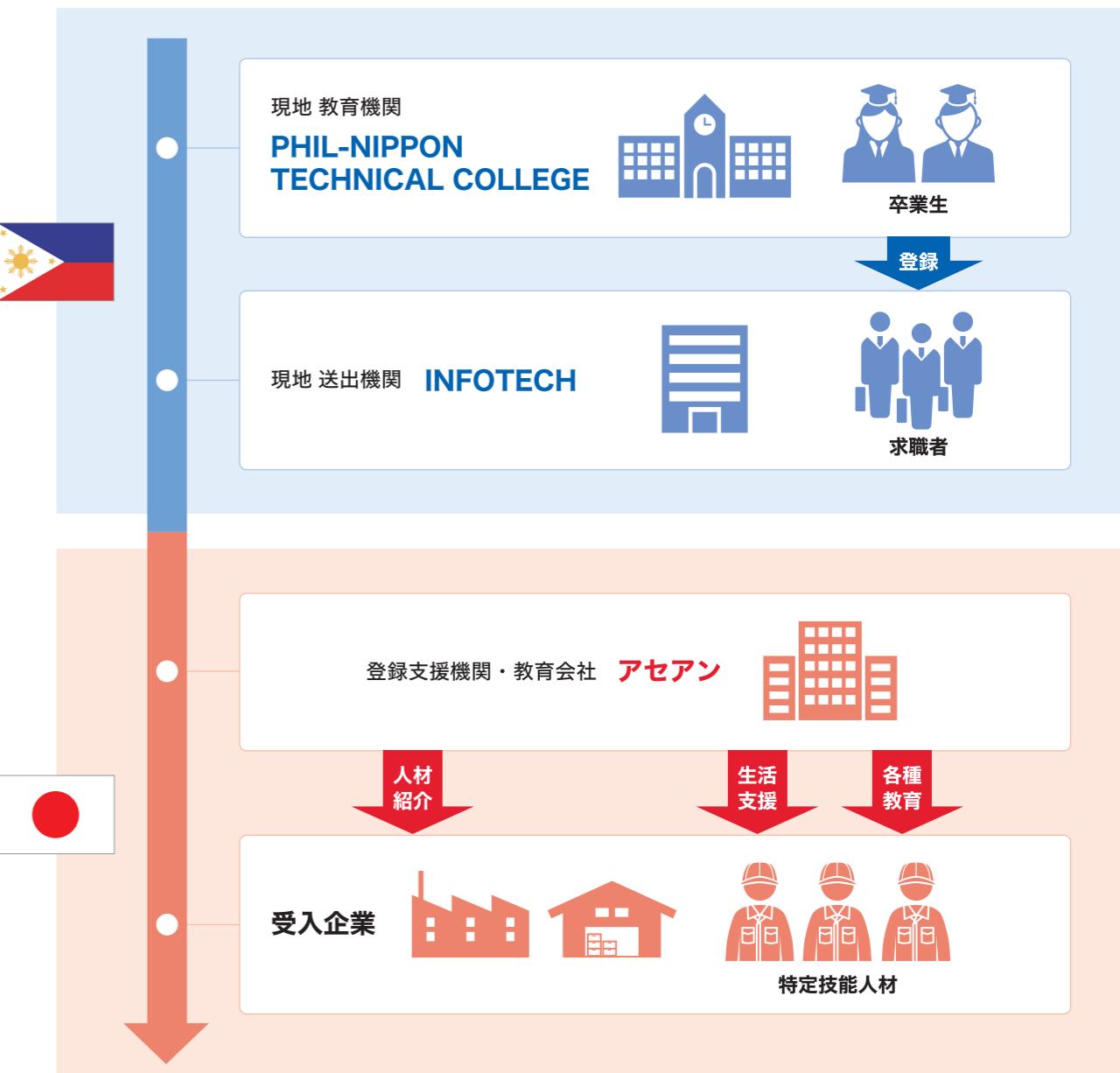
フィリピン人材の強み

英語力	世界第3位の英語人口を持ち、 フィリピン国民の7割が英語を話すことができるため、 年々増加する日本の外国人対応要員として活用可能。
勢いのある 若い力	1億人かつ平均年齢23才のマンパワーが、日本の多様な産業を支える。
フレンドリーな 人柄	国際性に富んだ明るく陽気で人なつこく、 誰とでもどこでもうまくやっていく。 特に人と接する事が多いサービス業にはうってつけの人材。
親日として 労争リスクが 低い国	日本はフィリピンにとって最大の援助国であり、 アジア主要国の中でも、対日好感度が非常に高い国ひとつ。
世界有数の 出稼ぎ国	約940万人以上が海外で働いており、 フィリピンのGDPの11%が海外送金となるくらい労働力の輸出が活発なため、 日本においても労働力の高い定着が期待できる。

アセアンは、ゼロからワンストップで企業ニーズにあったフィリピン人材の輩出・育成を実現いたします。

他社にはない現地教育機関・送出機関との連携体制の構築により、人材発掘、現地教育、送り出し、日本での教育と支援まで、一貫したサポートを行っております。それにより企業のニーズに応えるだけではなく、人材のキャリアアップも創造することで、長期的に活躍できる人材を育成いたします。
ゼロから関わるアセアンだからこそ、多様なニーズに対応し、企業と人材が未来へつながるプランを設計し、実現することができます。

フィリピン人材の送出スキーム



about PNTC

PNTCについて

Phil-Nippon Technical College(PNTC)は、フィリピン最大規模の人材育成教育機関です。1997年に設立され、TESDA(フィリピン労働雇用技術教育技能教育庁)から職業訓練校として認定されています。現在も多くの中学生が全寮制のキャンパスで学んでおり、日本で働くうえで最も大切な「日本語」「技能」「規律」に特化した教育を行っています。これまでに13,000名を超える卒業生が日本企業にて受け入れられてきました。



フィリピンの若者の将来へつなげる

現地教育PNTCは、すべて無料



PNTCは、教育費、寮費、食費(一部コースのみ)の生徒の負担はゼロです。それは、たとえお金がなくても、もっとフィリピンの若者に日本で活躍する機会を作りたいからです。学びたいというやる気と熱意があれば、誰でもPNTCで勉強することができます。

日本語教育

PNTCでは、「わかった」で終わらせることなく、「できる」ようになることを目指します。そのため、常に単語テスト・漢字テスト・確認テスト等を使用し、日次・週次・月次で確認テストを実施しています。「わかった」けれど「できない」部分を明確にし、復習させ、何回かかるかでも、「できる」までやらせることを重視しています。全学生に対してクラス内の成績や課題達成率を常に表示し、評価・席次を常に意識させながら100%達成を目指させます。どうしても課題達成率が悪く、成績が改善しない生徒はコース途中で退学処分となります。日本語適正とともに真面目に継続的に努力できる人材を育成しています。

技能教育

日本語教育を修了した学生のみが、専門の技能習得コースに進むことができます。各コースそれぞれで、実践的な技能を身につけるために、様々な機械や器具、工具、などを使用し、日本語での専門用語を学び、徹底した基礎訓練と安全教育を行なっています。

規律訓練、しつけ教育

PNTCの卒業生が多く日本企業に受け入れられ、支持される理由のひとつに、「規律」と「しつけ」があげられます。PNTCでは挨拶、マナーや作法を徹底的に身につけさせ、時間・スピードを意識した行動の重要性を教えています。また、ラジオ体操や国歌斉唱、寮生活などを通じて集団生活に慣れ、協調性なども身につけています。



Support service

アセアンの支援サービス



入国前

教育機関や送出機関と提携したサービス

入国

日本国内でのサービス

- 1. 人材の育成**
フィリピン教育機関Phil-Nippon Technical College(PNTC)にて
①日本語：日本語能力試験のN4合格相当の教育
②技能：特定技能試験の合格相当のスキル教育
③規律：全寮制による厳格な規律教育

- 2. 求人の相談**
①採用条件の確認 ②フィリピン送出機関のご紹介

- 3. フィリピン送出機関との提携アレンジ**
①送出機関との連携
②送出機関スタッフとのミーティングの通訳
③協定書の翻訳

- 4. 求人票の受付**
①適切な雇用条件の助言
②求人票の受付と送出機関への提出及び説明

- 5. フィリピン大使館の承認取り付け支援**
①フィリピン大使館向けの申請書類作成支援
②承認を得るための様々なアドバイス
③承認後の推薦状をフィリピン送出機関へ送付

- 6. フィリピン海外雇用庁への登録支援**

- 7. 採用面接の手配**
①現地にて空港から面接会場までの送迎手配
②宿泊場所の手配
③滞在中の食事手配
④採用面接同席
⑤雇用契約の締結
⑥採用後の追加教育の打ち合わせ



8. 在留資格の取得支援

- ①申請書類の作成
- ②必要書類の収集
- ③申請取次

9. 入国前の事前ガイダンスの実施

- 10. 宿舎手配**
- ①宿舎の選定
 - ②宿舎の賃貸契約
 - ③生活備品の購入・搬入・設置
 - ④水光熱のインフラ契約

11. 入国情の支援

- ①空港での迎入れと宿舎への送迎
- ②役所での住民登録 ③マイナンバー取得
- ④給与受取銀行口座開設 ⑤買い物指導
- ⑥通勤経路指導 ⑦ごみの分別指導
- ⑧インターネット契約支援

12. 生活オリエンテーションの実施

- 13. 企業への入社日の同行**
- ①入社オリエンテーション通訳
 - ②雇用健康診断の引率

14. 日本語教育

- ①オンラインによる対面授業の実施
- ②日本語能力試験の受験支援
- ③日本語教材の購入支援

- 15. 資格取得教育**
①オンラインによる対面授業の実施 ②資格試験の受験支援
③資格試験教材の購入支援

- 16. 宿舎定期訪問**
①日本の生活についてのミーティング、公私について問題ヒアリング
②部屋の状況チェック

- 17. 定着率向上のための活動**
①交流会やレクリエーションの開催
②職場にて対人問題発生した場合の早期解決

- 18. 特定技能所属機関への定期訪問**
①特定技能所属機関担当者様との面談による問題ヒアリング
②特定技能人材の現場見学

- 19. 緊急時の支援**
①財布紛失 ②交通事故 ③住民トラブル ④外国人総合保険の申請

- 20. 携帯端末でのアプリを用いたサポート**
①Facebook等によるSNS投稿の監視

- 21. 関係省庁への書類提出支援**
①四半期定期面談の実施と提出書類作成支援
②在留資格更新手続き支援 ③各種届出支援

- 22. 帰国時の宿舎退去対応**
①宿舎・水光熱・通信の解約 ②宿舎片付け ③退去立会い

- 23. 出国そのための支援**
①転出手続 ②銀行口座の解約 ③脱退一時金(年金)還付の支援
④帰国航空券の手配 ⑤宿舎から空港への送迎

Interview

お客様・特定技能人材の声

航空関連会社 事業部長様(東京都)

アセアンのサービスについてのご評価

受け入れ人材の選定補助から、申請手続き入国に関わる比国および日本における移動や住居の手続きもフルサポートいただき、当社における時間と労力を節約できているとともに、不備なく適切な対応で感謝しております。

定期的な宿舎訪問と報告

入社後におけるフィリピン人材の生活支援いただくとともに、状況に応じて共有いただいております。また適宜勤務状況もご確認いただき、フィリピンで受けた教育の維持と、入社後の外免切り替えのサポートいただき感謝しております。

日本式の基本的な礼儀の徹底

これまで多くのフィリピン人を教育して来られた経験をもとに、日本式の規律をしっかりと教育されております。特にその場で立ち止まり一礼する挨拶は、日本人でもなかなかできることではなく、当社委託先からも、

ケヴィンさん(特定技能1年目) 航空業：空港グランドハンドリング

私たちは特定技能ビザで日本に戻り、アパートでの日常生活に使う物をすべて自分で提供するという心配がありましたが、入国時には企業、アセアンにてすべて準備されており本当に助かりました。アセアンが特定技能ビザでも技能実習生と同じように丁寧なサポートをしてくださっています。困ったことがあれば相談に乗ってくれたり、アドバイスをくれるので助かっています。



大手自動車メーカー 整備工場、センター長様(東京都)

外国人材の受け入れ背景

整備士の人手不足が年々進み、日本人だけでは難しいと考えた。

フィリピン(アセアン)を選んでいただいた理由

2人に1人外国人は取らなければならない時代と考え、フィリピンの教育機関PNTCを見学し、徹底した日本語教育・規律訓練と本格的な実技訓練を見学し、フィリピンの人柄をみて決めた。

現場での評価

車検業務を担っているが重要な存在となっている。今後も技能実習から特定技能へ移行してもらいたい。将来のビジョンは持って、5年後や10年度の将来の為に働いている者が多い。真面目で一生懸命働いてい

イルヴィンさん(特定技能1年目) 自動車整備業

■なぜ日本で就労をしているか

家族に良い生活をあげるために日本で働いています。

■今の仕事内容

自動車整備士として仕事をしています。

■仕事をみての感想

最初の頃、仕事のやり方や先輩の指示に従うことで必死でした。仕事を慣れるとともに、余裕が持てました。最初の一年目を乗り越えれば問題なくなると思います。

て、モチベーションが高い為、他の社員にも良い効果が期待できる。

勤怠状況

モチベーションも高く仕事を休まない。体調が悪いときはしっかりと連絡をしてくる。当たり前のことだができない人間も普通にいる。(留学生に比べても素行がよい)現場では日本人と同じでおり、休憩時間に日本人と一緒にコミュニケーションをとっている。

定着率

留学生からとった外国人と比べてもとても高い。

外国人同士のコミュニケーションは日本語で行っている。



■日本人の同僚との関係

日本人の同僚とは仲良くやっています。スカイツリーや釣り、スノボと一緒にきました。文化の違いは気になる点だと思います。日本人も母国の習慣と日本の習慣で何が違うか、気になりますし、違いを面白く思っています。お互いの文化を尊重しています。

■5年後は何をしたいか

具体的な答えはまだわからないですが、何かのビジネスを始めたいと思います。

市民病院 看護部長様(富山県)

フィリピンからの看護補助者について

今回3名の看護補助者をフィリピンから採用しました。最初は何より日本語でのコミュニケーションが心配でしたが、こちらの話している内容を理解されている様子に安心しました。3名の皆さんの勤務態度はとても真面目で、学習意欲もあるので、日々実践できる範囲は拡大してきています。これまで行っていた食事介助もできるようになり、1人の看護補助者として任せられる事も増えてきているので、看護師はその分看護業務に専念することもできます。

ジェネットさん(特定技能1年目) 看護助手

毎日新しいことを学んでいるので、大変なときもあるけど、楽しいことが多いです。周囲の人も優しく、患者さんも楽しい人が多いです。この病院で働けることにとても感謝しています。



介護施設 ユニットリーダー様(広島県)

職員不足が慢性化している中、入職いただきとても有り難いです。素直で丁寧にご利用者に対応してくださいるので、非常に好感を持っております。何事にもまじめに取り組む姿勢は非常に頼もしく、ご利用者からも高評価です。

ジョさん(特定技能1年目) 介護助手

同僚はとても親切で、新しいことをためらわずに教えてくれます。私の周りの人たちはとても親しみやすく、どんなに大変な仕事でもなんとかやり遂げることができます。この職場環境に感謝しています。



大手産業機械製造業 ご担当者様(滋賀県)

フィリピン人材の御受入の経緯

人材確保(契約社員・派遣社員)が困難であったため、技能実習制度を活用した。初めは1つの事業所だけでの受入であったが、優秀な人材が入社してくれるので他の事業所でも受入を行うことになった。現在は特定技能外国人を採用している。

人材選択の基準

必要な技能・学ぶ姿勢・日本語力・コミュニケーション力を有しているか。受入をしての人材の感想、現場からの人材評価

総じて真面目な方が多く、技能を習得する意欲が高い。手順通りの作業を行い、分からない事は確認をしてくれるので、現場の一員として活躍し

てくれている。

現場での日本人従業員との関係性

トラブルを起こすこともなく良好な関係を築けている。N3(日本語能力試験)の会話で充分コミュニケーションが取れるので、大きな問題はない。

アセアンの支援体制に関して

フィリピン人スタッフがいるため、日本語で伝えるにくい内容もタガログ語で確実に伝えてくれるので心強い。日本人・フィリピン人のスタッフと特定技能メンバーのコミュニケーションも良く、必要な対応は確実に行っていただいている。



ランセルさん(特定技能1年目) 産業機械製造業：機械加工

■なぜ日本で就労をしているか

特定技能制度を利用すれば、お給料をいただきながら技術も身に着けられるからです。特に日本の製造業は世界的にも、とても高い技術だと思います。今働いている会社は大きな会社で安定していて倒産などの心配がなく働けます。

■今の仕事内容

機械金属加工の仕事です。歯切という職場でポンプの中のギアを歯で切りフォークリフトのポンプをつくっています。

■仕事をみて良かったこと、大変だったこと

大切なことはたくさんありました。一番は日本語です。日本語をちゃんと勉強しないと同僚との会話が難しく、コミュニケーションがとれません。仕事を覚えるのも日本語なので、日本で働くには絶対日本

語が必要と感じました。良かったことは、日本人の友達や同僚と普通に日常会話ができるようになった事です。日本語ができると世界が広がります。それもう一つは金属加工の技術が上がったことがよかったです。

■日本人の同僚との関係

日本人の同僚や上司の方にはとてもお世話をしています。仕事で分からぬことがあります。私たちにもわかりやすく簡単に説明してくれます。困った時も、とても親身に相談にのっていただいている。

■5年後は何をしたいか

現在の特定技能1号の制度は5年間で終了ですが、この先機会があればずっと日本で働きたいと思っています。妻も同じ特定技能ビザで同じ会社で働いています。将来の為に一緒にがんばって働いています。